



<今月の一枚> むつ来さまい館イルミネーション

Contents

- P 2 ◎会議所レポート
 - MUTSU GATEWAY FESTIVAL2022
- P 3 ◎会議所レポート
 - 第30回むつ走五酒ラー in 田名部、味方発見キャンペーン
 - エネルギー政策促進フォーラム、下北半島縦貫道路ウォーキングイベント etc
- P 4 ◎会議所インフォメーション
 - 年末調整指導のご案内、専門家による経営相談会
 - エキスパートバンク
- P 5 ◎会議所インフォメーション
 - 持続化補助金
- P 6 ◎会議所レポート・インフォメーション
 - 第5回郷土芸能公演会、年末年始連合大売り出し
 - 令和5年版むつ市グルメガイドマップ
- P 7 ◎会議所レポート
 - 会議所LOBO(早期景気観測) 調査報告(10月)
 - しんきんレポート
- P 8 ◎日商提供記事・会議所インフォメーション
 - トレンド通信、言葉の力
 - むつ市創業相談ルーム、WEBセミナー
- P 9 ◎指定管理情報・会議所インフォメーション
 - むつ来さまい館通信、キャンプ場情報
 - 新会員ご紹介、新規会員紹介キャンペーン
- P10 ◎会議所マンスリーポケット
 - Look・Look 会員さん No.264/(株)イロドリファーマ いろは薬局
 - 各種相談日のお知らせ(12月) etc



SDGs 推進

SHIMOKITA
GEOPARK

応援! 下北ジオパーク

■ MUTSU GATEWAY FESTIVAL 2022 (MGF 2022) 開催報告

2日間で約21,000人の来場者でにぎわう

むつ市、むつ商工会議所、(公社)むつ市観光協会、(公社)下北物産協会の4者で組織する、にぎわい再生イベント推進事業実行委員会では、新型コロナウイルス感染拡大の影響で疲弊した地域のにぎわいの再生を目的とした「にぎわい再生イベント推進事業」の取組として、今年度は開催団体の想いの詰まった12の魅力的なイベントが市内各地区で開催され、地域のにぎわいを生み出してきた。

その事業の最後のイベントである、『MUTSU GATEWAY FESTIVAL 2022』(略称:MGF2022)を10月22日(土)、23日(日)の2日間、しもきた克雪ドーム及びはらっぱる周辺を会場に開催した。

両日とも好天に恵まれ、2日間で約21,000名の来場者で賑わった。

出店者はドーム内38店舗、ドーム外は27店舗が出店。姉妹都市である会津若松市からも2店舗が出店した。

大平岸壁に設けた自衛隊ブースでは、「すおう一般公開」「タグボート湾内クルーズ」「自衛隊特殊車両展示」などが行われた。



オープニングセレモニー



「夢はここから生放送ハッピー」公開生放送



すおう一般公開



タグボート湾内クルーズ



M-ロジトラック(下北物産協会)展示



ふわふわ遊具パーク



明盛組 権現舞披露



大湊ネブタ出陣



高所作業車に乗ってみよう!



大湊幼稚園&王林ステージ



各種展示販売ブース(ドーム内)



飲食ブース(ドーム外)

湾内クルーズは両日各4回、定員50名で実施されたが、いずれの回も満員となる盛況ぶりであった。

ドーム内の特設会場ではふわふわ遊具パークが行われ、2日間で約1,000名が利用した。

初日は夜の第2部も行われ、明盛組による権現舞披露、田名部祭り(五町)による祭り囃子、大湊ネブタ6台の出陣。その後はスカイランタンが行われ約170名参加した。また、はらっぱる付近においてミニ花火が行われ、1日目が終了した。

2日目は、柳町ひまわり保育園の和太鼓演奏に始まり、むつ市出身のシンガーソングライターjuriのステージ、王林トークライブなど、盛りだくさんの内容で会場を盛り上げていた。

約3年ぶりとなる大型イベントの開催となりましたが、開催にあたり、ご来場いただいた皆様、協力団体及び出店者の皆様、そしてご協賛いただいた皆様には、特段のご支援を賜り誠にありがとうございました。

■ 3年ぶりの開催 約860名が参加!

「第30回むつ走五酒ラリーin田名部」 実施報告

むつ商工会議所青年部は、10月21日(金)、22日(土)の2日間、『むつ走五酒ラリー in 田名部』を田名部神社および田名部地区飲食店街で、3年ぶりに開催した。

今年度は、しもきた克雪ドームで実施されたイベント『MUTSU GATEWAY FESTIVAL 2022』と連携し、初の2日間開催を試みた。

両日とも天候に恵まれ、両日合わせて約860名の参加者が決められた5店舗の参加店を飲み歩き、温泉旅行やゲーム機等の豪華景品が当たる抽選会に挑戦していた。

今回、ご参加いただいた皆さま、ご後援・ご協力いただいた関係団体、企業および田名部地区の参加店の皆様には心より感謝申し上げます。



■ エネルギー政策促進フォーラムを開催

地元企業、住民、発電事業者など約370名が参加

下北半島地域の商工団体等で組織する青森地域エネルギー施設立地商工団体協議会(会長・当所内田大輔会頭)は、むつ市、大間町、東通村、六ヶ所村との共催により、11月8日に3年ぶりとなる「エネルギー政策促進フォーラム2022 in 下北」をむつグランドホテルで開催した。

本フォーラムは、原子力産業の将来展開やその重要性について議論を深め、内外への情報発信と意識啓発を測ることを目的に開催。今回で6回目の開催となる。

今回は、第一部ではエコノミストの門倉貴史氏による特別講演。第二部では内閣府原子力災害対策本部福島原子力事故処理調整総括官の須藤治氏による基調講演があり、約370名の参加者は熱心に聴講していた。

協議会は、今後のむつ下北地域のエネルギー政策促進のための要望活動や情報発信を続けていく予定。



「むつ市の味力発見キャンペーン」 実施報告

むつ商工会議所青年部は、この度、むつ市の委託事業『むつ市の味力発見キャンペーン』を実施しました。

本事業は、コロナ禍で消費が落ち込んだ地元特産品の消費促進と経済活性化を目的としており、市内の店舗で3,000円以上のお買い物をして応募することで、抽選で地元特産品が当たる懸賞事業です。

応募は9月に市内スーパー等で行われ、賞品624本に対し26,435口の応募がありました。

今回、キャンペーンにご参加いただいた市民の皆さま、及び関係者の皆さまには心より感謝申し上げます。

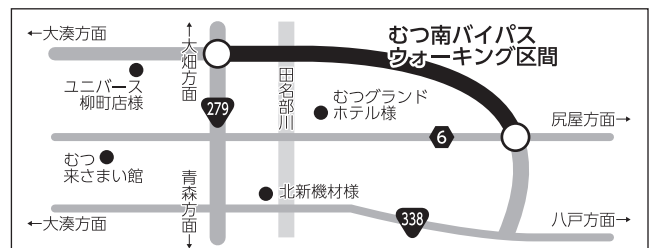
■ 下北半島縦貫道路ウォーキングイベント

むつ南バイパスの3分の1が来年3月までに開通

下北半島縦貫道路早期実現促進協議会(会長・当所内田大輔会頭)は、むつ市および下北未来塾と共催で11月5日、下北半島縦貫道路むつ南バイパスの今年度開通予定区間でウォーキングイベントを開催し、区間の完成を祝うとともに、全線開通に向けて整備促進を内外に呼びかけた。

コースは、むつ尻屋崎インターチェンジから柳町のむつインターチェンジまで2.1kmのうち、1.4kmを往復するもので、市民ら約150人が参加した。

午後1時45分、大瀧むつ市議会議長の号砲で一斉スタート。初冬の肌寒い天候の中、参加者はこの日しか体験できない自動車専用道路でのウォーキングを、それぞれのペースで楽しみ、約60分後、全員が無事ゴールした。



ウォーキングで新しい道路の感触を楽しむ参加者=むつIC(折り返し地点付近)

2022 むつ市プレミアム付飲食券業報告

当所では、むつ市の経済対策事業である「2022 むつ市プレミアム付飲食券」事業を受託し、下記のとおり実施いたしました。取扱店への登録、また、ご利用いただきました皆さまにおかれましては、心より感謝申し上げます。

■ 事業概要

① 飲食券販売額(額面)	7,332万5千円
② 飲食券換金額	7,309万3千円
③ 販売期間	6月25日～7月15日
④ 使用期間	6月25日～10月31日
⑤ 取扱店	152店舗(むつ133、大畑13、川内・脇野沢地区6)
⑥ 購入申込数	7,780人

今回発売された飲食券は14,665セットで、額券総額7,332万5千円分の飲食券が取扱飲食店に還流いたしました。

年末調整指導のご案内

指導期間 令和4年12月12日(月)～令和5年1月16日(月)

納付期限 令和5年1月10日(火)／納期の特例事業者 令和5年1月20日(金)

指導対象者 源泉徴収義務者(給与支払者)で従業員5人以下の個人事業主

以下は源泉徴収義務者に実施いただきます

- ①提出書類へのマイナンバー記載 ②市町村役場、税務署への提出
③源泉所得税の納付

必要書類

- ・税務署から配布された納付書
- ・納期の特例事業者は前期の納付領収書(1月～6月)
- ・ご家族の年収を確認できる物(源泉徴収票等)
- ・住宅取得控除2回目以降の方は、金融機関の借入残高証明書(住宅取得控除初回の方は確定申告が必要です)
- ・年内の中途採用者で他社から給与取得がある方は、その会社からの源泉徴収票等
- ・2022年中に支払った健康保険税、介護保険料がわかる書類(金額が不明な方は市役所にて確認可能)
- ・賃金を記載した源泉徴収簿又は賃金台帳
- ・生命保険、地震保険、長期損害保険の控除証明書
- ・2022年中に支払った年金の証明書又は領収書

お問合せ：むつ商工会議所経営支援課 TEL：22-2283

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける企業を支援

専門家による『経営相談会』

新型コロナウイルス感染症等の影響や最低賃金引上げ、デジタル化、インボイス制度導入等の対応といった事業環境変化による影響を受ける中小・小規模事業者からの経営相談や各種申請サポート等について、専門家が個別に対応します。

●相談員

中小企業診断士
グローバルエグゼクティブパートナーズ
代表・エグゼクティブコーチ
たむら たけのり
田村 武智 氏



(持続化補助金、事業計画策定、事業承継、ビジネスコーチ、経営改善支援等)

【相談日程】▶12/5(月)・12/20(火) 13:00～16:00

●相談員

行政書士
赤松行政書士事務所 代表
あかまつ おさむ
赤松 靖 氏



(国・県・市等の給付金、助成金、許認可申請手続き等)

【相談日程】▶12/2(金)・12/16(金) 13:30～16:30

※送付済みのチラシをご覧ください。

[お申し込み・お問い合わせ]
むつ商工会議所経営支援課 TEL 0175-22-2283

ご利用ください。エキスパートバンク制度

EXPERT BANK 経営課題の解決に専門家を派遣

経営・営業・生産・技術等の問題を抱える企業を専門家(エキスパート)が訪問し、専門的・実践的アドバイスをを行い、問題解決を図る事業です。

経営の活性化やレベルアップを目指す方の積極的なご利用をお待ちしています。

●エキスパートバンク・通常枠

【指導条件】

エキスパート(専門家)を年1回まで無料で派遣
(1回あたり3時間)

【対象】

商工会議所管轄エリア内小規模事業者
(従業員が製造業その他は20人以下、
商業・サービス業は5人以下)

【申し込みから相談までの流れ】

1. 相談内容を商工会議所までご連絡下さい。
2. 内容が専門的な場合は、専門家への相談となります。相談日、場所を調整し、連絡致します。
3. 相談の実施

[お申し込み・お問い合わせ]
むつ商工会議所経営支援課 TEL 0175-22-2283

販路開拓を目指す小規模事業者等の皆様へ

「小規模事業者持続化補助金」 が使いやすくなりました

地域を支える小規模事業者の皆様へ

小規模事業者※1等が経営計画を自ら策定し、商工会・商工会議所の支援を受けながら取り組む販路開拓等の取組を支援

補助額：上限50～200万円

補助率：2／3※2

補助対象：チラシ作成、広告掲載、店舗改装など

類型	通常枠	特別枠				インボイス枠
		成長・分配強化枠		新陳代謝枠		
		賃金 引上げ枠	卒業枠	後継者 支援枠	創業枠	
補助率	2／3	2／3 ※2（赤字事業者は3／4）		2／3		
補助 上限	50万円	200万円			100万円	
追加申 請要件	—	右記をご確認ください				

※1 常時使用する従業員数が「商業・サービス業(宿泊業、娯楽業を除く)」の場合5人以下、それ以外の業種の場合20人以下である事業者

特別枠

令和3年度補正予算に伴う特別枠の拡充

※詳細は事務局HPに掲載の公募要領をご覧ください。

■ 賃金引上げ枠

事業場内最低賃金を地域別最低賃金より+30円以上（既に達成している場合は、現在支給している、事業場内最低賃金より+30円以上）とした事業者また、本枠を申請する事業者のうち業績が赤字の事業者は、補助率を3／4へ引き上げると共に加点による優先採択を実施。

■ 卒業枠

常時使用する従業員を増やし、小規模事業者の従業員数を超過して規模を拡大する事業者

■ 後継者支援枠

将来的に事業承継を行う予定があり、新たな取組を行う後継者候補としてアトツギ甲子園のファイナリストになった事業者

■ 創業枠

産業競争力強化法に基づく認定市区町村や認定連携創業支援等事業者が実施した「特定創業支援等事業」による支援を過去3か年の間に受け、かつ、過去3か年の間に開業した事業者

■ インボイス枠

2021年9月30日から2023年9月30日の属する課税期間で一度でも免税事業者であった又は免税事業者であることが見込まれる事業者のうち、インボイス発行事業者に登録した事業者

※L P ガスの価格高騰等の影響を受ける産業の事業者は、加点による優先採択を実施します。

令和元年度補正予算・令和3年度補正予算で中小機構に措置

今後のスケジュール

応募開始：2022年3月29日（火）

応募締切：2022年12月9日（金）（第10回受付締切）【当日消印有効】

※ 第11回受付締切のスケジュールについては、今後改めてご案内します。

応募方法：jGrantsによる電子申請／郵送による申請

※ jGrantsによる電子申請は現在準備中です

※ 電子申請に必要なGビズIDプライムアカウントの発行には、一定の期間がかかりますので、電子申請をお考えの方は、先にアカウントを発行することをお勧めします。

※ 郵送先及び電子申請の申請先は、公募要領をご確認ください。



商工会議所地区HP
☎03-6632-1502



県火災あおもり

いつものようにいつまでも 安心をつなげて築く助け合い 青森県火災共済協同組合



水災

雪災

風災

地震

備えは大丈夫ですか？



キャッシュレス
ではじめよう！
SDGs
自動車共済
火災共済

(例) 火災共済5年長期年払
口座振替・8%割引いたします

【お申し込み・お問い合わせ】 むつ商工会議所総務課企画・振興G TEL 0175-22-2282 (佐々木)

■下北郷土芸能公演

第5回(10月)公演

10月22日(土)むつ来さい館において、「矢越芸能保存会」(佐井村)の皆さまをお迎えし「下北郷土芸能公演」第5回公演が行われました。

市内外より約180名の皆さまにお集まりいただき、佐井村矢越地区に古より伝わる、全国的にも珍しい「漁村歌舞伎」をご披露いただきました。

はじめに、太田佐井村長にご挨拶を賜り、続いて場を清める舞である『三番叟』で幕開けとなりました。一つ目の歌舞伎演目『白波五人男～弁天小僧浜松屋ゆすりの場』は日本駄右衛門・南郷力丸・弁天小僧の3人が狂言を仕組み、浜松屋で言い掛かりをつけ100両を騙し取る場面です。コミカルな掛け合いは会場から笑いを誘い、大いに盛り上がりました。二つ目の演目『白波五人男～稲瀬川勢揃いの場』では、揃いの小袖と番傘で登場した演者が一人ずつ登場し、名乗りを上げ、見得を切ると会場からは盛大な拍手が送られました。

継承者不足等により、幾度となく存続の危機を乗り越えながら村民の皆さんが大事に受け継いでいる「郷土芸能」に触れ、地域資源として「矢越の歌舞伎」の大切さを改めて感じられる時間となり、久々の公演を楽しんだ皆さまからは再演を願う声が寄せられました。

次回(第7回)公演は、12月17日にむつ市川内町より『銀杏木神楽会』の皆様をお迎えいたします。ご来場、心よりお待ちしております。



太田佐井村長



白波五人男～稲瀬川勢揃いの場

最新版が完成しました!ぜひご利用ください!

むつ市グルメガイドマップ

普段のお食事や懇親会等は会員飲食店で!

このたび、「むつ市グルメガイドマップ」令和5年版(第13版)が完成しました。

このガイドマップは、むつ市・近隣の地域に住む方々や観光客の方々に会員飲食店をご案内し、ご利用を促進することで、会員飲食店の売上増進、地域の活性化を図ることを目的に平成10年より毎年作成しています。

今回の掲載店舗は147店で「洋食・レストラン・喫茶」、「ラーメン・中華・食堂」、「寿司・和食・そば」、「焼肉・ステーキ・鉄板焼」、「居酒屋」、「バー・パブ・スナック」の6つにジャンルに分けて掲載しています。

また「みそ貝焼き」、「大間マグロ」、「大湊海軍コロッケ」、「大湊海自カレー」、「大湊 Sora 空っ!」などのご当地料理の提供店も記載しています。

作成部数は35,000部で市内の宿泊施設や、コンビニ、市内外の観光案内所など広く配布を行っています。

これからの忘・新年会シーズンの飲食店選びや、観光客の方々へのPRにぜひご利用ください。

※掲載店には後日、お届けいたします。



景品総額500万円超!!

第21回 むつ市 年末年始連合 大売出し

10枚ためて 1,000円(税込) お買い上げ毎に補助券1枚 ▶▶▶ 1回抽選

1等 商品券 5万円分 5本

2等 商品券 1万円分 80本

3等 商品券 5,000円分 300本

4等 商品券 1,000円分 500本

商店会賞

たなぶ七福通り商店街賞

本町振興会賞

小川町商店会賞

新町商店会賞

むつ専門店会賞

各賞 5本

令和4年 12月1日(木) ~ 令和5年 1月4日(水)

抽選期間 令和4年 12月29日(土) ~ 令和5年 1月7日(土)

抽選会場 ★マエダ本店2F 東側特設会場 ★スーパーさとちよう ★ファミリーマートさと中央店 むつ松木屋店

※休業日・抽選時間等が異なりますので抽選会場にお問い合わせ下さい。

5等 商品券 500円分 4,000本

ラッキー賞 ① タクシニ券 670円分 100本

ラッキー賞 ② 粗品 約2,000本

「残念賞(ティッシュ)」の廃止について

景品充実のため、「残念賞」を廃止いたしました。はずれの方は「景品なし」となります。ご了承ください。

【主催】むつ市連合会大売り出しの会
むつ商工会議所 TMO (事務局 ☎22-2282)
田名部駅前通り商店街振興組合 (たなぶ七福通り商店街) ☎22-0845
本町振興会 ☎22-8445・小川町商店会 ☎22-8333・新町商店会 22-8848

【協賛】むつ市旅客自動車事業協同組合・むつ市金融団・(協)むつ専門店会

【抽選会場】マエダ本店連絡先 ☎22-8333
スーパーさとちようむつ松木屋店連絡先 ☎22-3326
ファミリーマートさと中央店連絡先 ☎33-8260

【全国】

業況DIは、3カ月ぶりの改善もコスト増が重荷に先行きは、円安や物価高の継続への警戒感強まる

●全産業合計の業況DIは、▲20.7 (前月比+2.6ポイント)

●水際対策の緩和や全国旅行支援による客足の回復で、飲食・宿泊業などのサービス業や、百貨店などの小売業で業況が改善した。また、卸売業も小売業・サービス業向けの引き合い増加に牽引されて業況が改善した。製造業でも消費者向けの飲食関連や日用品の受注増により業況が改善した。一方、建設業では、建設資材価格の高騰が続いており、価格転嫁も十分に行えず、業況悪化が継続した。感染状況が小康状態となり、売上増加が見込まれるが、資源・原材料価格高騰の長期化や、150円台まで進んだ円安等によるコスト増がさらなる重荷となり、中小企業の業況は改善を示すも力強さを欠いている。

●先行き見通しDIは、▲22.2 (今月比▲1.5ポイント)

●経済活動が正常化に向かう中、設備投資等の民間工事の受注増を期待する声が建設業で聞かれた。一方で、資源・原材料価格の高騰や円安の継続、人手不足に伴う人件費増加や電気代の上昇等、数多くのコスト増要因による企業経営への影響が懸念される。さらに、欧米のインフレ対策等による世界経済の鈍化への不安感も重なり、中小企業の先行きは警戒感が強まっている。



青い森しんきん景況レポート No.189 (青森県)

資料：青い森信用金庫 地域支援室 地域経済研究所

- 調査時点：2022年9月1日～9月30日
- 調査方法：調査担当者による聞き取り調査・アンケート調査
- 調査時期：2022年7月～9月期の現況と2022年10月～12月期の見通し
- 調査対象企業：青森県内中小企業 976社
- 回答企業：928社 (回答率95.1%)

製造業129社、卸売業81社、小売業250社、建設業225社、サービス業207社、不動産業36社

概況

～2022年4～6月期から6業種中5業種・全地区で増加 来期は微減の見通し～

2022年7～9月期の県内中小企業の景況動向調査(調査回答企業928社)の結果、売上高DI(増加企業割合-減少企業割合)は、前期調査(2022年4～6月期)から4.7ポイントアップの▲13.9となり前期から増加した。4～6月期予想は3.7ポイントアップの▲14.9だったが、今期の実績では前期の予想を1.0ポイント上回った。業種別では、卸売業を除く5業種で増加。売上高DIが高い順に、製造業▲4.7(前期比4.8ポイントアップ)、サービス業▲11.6(同1.3ポイントアップ)、小売業▲13.7(同11.4ポイントアップ)となっている。小売業、不動産業で増加幅が大きい。地区別では全地区で増加し、下北地区▲6.9(前期比10.4ポイントアップ)、青森地区▲11.9(同2.7ポイントアップ)、八戸地区▲12.6(同1.5ポイントアップ)だった。下北地区、上十三地区で増加幅が大きくなっている。

来期(2022年10～12月期)の売上高DIの予想は、今期より0.2ポイントダウンの▲14.1と、今期より微減を予想。

卸売業と建設業で今期より増加が予想され、卸売業が7.4ポイントアップの▲7.4、建設業が11.2ポイントアップの▲7.1となっている。製造業は1.6ポイントダウンの▲6.3、小売業が3.0ポイントダウンの▲16.7、不動産業が1.1ポイントダウンの▲44.4が予想されている。

●売上高(前年同期比)DI指数の推移(%)



○業種別

	前期 (2022年4～6月)	今期 (2022年7～9月)	来期予想 (2022年10～12月)
全業種	△18.6 ↗	△13.9 ↗	△14.1 ↘
製造業	△9.5 ↗	△4.7 ↗	△6.3 ↘
卸売業	△9.9 ↗	△14.8 ↘	△7.4 ↗
小売業	△25.1 ↗	△13.7 ↗	△16.7 ↘
建設業	△20.9 ↘	△18.3 ↗	△7.1 ↗
サービス業	△12.9 ↗	△11.6 ↗	△20.9 ↘
不動産業	△44.4 ↘	△33.3 ↗	△44.4 ↘

○地区別

	前期 (2022年4～6月)	今期 (2022年7～9月)	来期予想 (2022年10～12月)
全体	△18.6 ↗	△13.9 ↗	△14.1 ↘
八戸地区	△14.1 ↗	△12.6 ↗	△10.7 ↗
青森地区	△14.6 ↗	△11.9 ↗	△13.0 ↘
上十三地区	△31.3 ↗	△21.3 ↗	△21.6 ↘
津軽地区	△19.7 ↗	△16.6 ↗	△11.9 ↗
下北地区	△17.3 ↗	△6.9 ↗	△17.2 ↘

※売上高DI指数(前年同期比)=前年同期に比べ、売上が「増加」と答えた企業割合-売上が「減少」と答えた企業割合

トレンド通信

～ 「ブランドとは『つくり手と消費者との約束』」 ～

この春に香川県観音寺市を訪ねたとき、港のそばの魚屋さんから地域の名産「伊吹いりこ」を買いました。それから麺類を食べるときのだしなどに使っていますが、しっかりしたうまみがありながら、上品ですっきりした味わいにすっかりファンになってしまいました。それまでいりこといえば臭みを減らすために、頭やはらわたを取り除いてから使うものと思っていました。「伊吹いりこ」はそうしなくてもおいしだしが取れます。観音寺市の沖合10kmにある伊吹島で水揚げされたカタクチイワシをすぐ加工していりこに仕上げている、鮮度にこだわる製法によって臭みが少ないものになるそうです。こうした品質を維持する製法やブランドを伊吹漁業協同組合が管理しています。

ブランドの起源は、家畜の所有者が自分と他人の家畜を判別するために押した焼き印だといわれています。それが、消費者から見て生産地や生産者を見分けるための役割も果たしてきたといえます。消費者にとってブランドの「あり・なし」では何が違うのでしょうか。生産者や生産地の違いによって期待される品質や満足に差があることを表現しているのがブランドです。私がおの後も「伊吹いりこ」を選んで購入しているのは、そのブランドで得られる機能やデザインによる満足が約束されていると感じるからです。つまり、ブランドとは「つくり手と消費者の間で交わされる約束」の象徴だといえるでしょう。

地域ブランドにはさまざまな種類があります。沖縄〇〇や北海道〇〇のように、地名そのものが独特の意味を

持つ場合や、焼き物の有田や金属食器の燕・三条のように産業が集積した歴史や背景があり、地名自体が特定分野でブランド化している例もあります。さらに細分化されてつくり手そのものがブランド化する例として、宮崎の和牛ブランド「尾崎牛」などがあります。

いずれにしろブランドにとって大切なのは、ただその場所で作られているというよりも、モノづくりを通じてどのような満足を提供できるか消費者との間で約束されているかだと思います。地域のブランドづくりに関わっていると、時に違和感を覚えることがあります。地域ブランドづくりを推進する人たちが、「ロゴマークやネーミング」そのものがブランドだと思ってしまう、売り込みたい内容について「まず消費者との間に交わす約束を決めましょう」と言っても、理解してもらえないことがあるのです。

「伊吹いりこ」の例で言えば、消費者が手軽に上質なだしが取れるという価値を約束するものが「伊吹いりこ」というブランドであり、それを実現するモノづくりのルールとして、特定のつくり手が「鮮度にこだわる」という要素が決まっています。ロゴマークやデザインは後回しでも、消費者との約束が守られていればブランドは確立できているのです。

日経BP総合研究所 上席研究員

渡辺 和博 / わたなべ・かずひろ

1986年筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年日本経済新聞社入社。IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌編集部を経て現職。全国の自治体・商工会議所等で地域活性化や名産品開発のコンサルティング、講演を実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援している。著書に『地方発ヒットを生む逆算発想のものづくり』（日経BP社）。



経営に役立つ
WEBセミナー
600タイトル
無料配信中！

会員専用のIDとパスワードを入力してログイン。
*ID:k3374 *パスワード:2281

むつ商工会議所のホームページから無料で受講できます。
<https://www.esod-neo.com/intro/cc/mutsu.html>

お問い合わせ:むつ商工会議所 経営支援課 TEL 0175-22-2283

あなたの創業を応援します！
令和4年度 むつ市
創業相談ルーム
相談無料

創業・起業支援の専門家
「インキュベーション・マネージャー（IM）」が、構想・企画の段階から創業・起業に至るまで、ご相談にお応えします！

*場所…むつ来さい館 会議室
(むつ市田名部町10-1 TEL:33-8191)
*相談日…原則毎月第1・第3木曜日(令和4年4月～令和5年3月)
*時間…10:00～16:00
*申込先…むつ市経済部産業雇用政策課 TEL:22-1111(内線:2653)

●むつ市 ●むつ商工会議所 ●(公財)21あおり産業総合支援センター

言葉の力

信頼

双雲

信頼とはとても時間のかかるもの。
丁寧に長期的視野で積み重ねていくもの。
積み重なった信頼はとてつもなく強い。



書道家
武田 双雲

1975年熊本生まれ。東京理科大学卒業後、NTTに就職。約3年後に書道家として独立。NHK大河ドラマ「天地人」や世界遺産「平泉」など、数々の題字を手掛ける。

むつ来さまい館通信

■ 下北郷土芸能公演 第7回 (12月) 公演

開催日時 / 12月17日(土) 17:00開演
 会場 / むつ来さまい館 ホールA
 入場 / 無料
 出演団体 / 銀杏木神楽会 (むつ市川内地区)
 主催 / 下北ジオパーク推進協議会、むつ商工会議所
 お問い合わせ / むつ来さまい館 TEL0175-33-8191



■ 冬休み体験館

今年も冬休み期間にあわせて様々な体験メニューを用意しています。12月24日、25日限定でクリスマスにまつわる体験を行ないますのでぜひご来場ください。
 期間 / 12月24日(土) ~ 1月15日(日)
 時間 / 午前10時 ~ 午後2時
 内容 / めりえオーナメントづくり (12月24日、25日限定)、松ぼっくり工作、冬のインテリア雑貨作り、おかたづけキッズパズル、ガラスのめりえなど
 ※体験メニューによって、日程、体験料が異なります。詳細はむつ来さまい館HPにてご確認ください。



■ イルミネーションシーズン2022-2023

今年もイベント広場及びむつ来さまい館周辺をLEDライトで装飾しています。イルミネーションシーズンをぜひご家族、ご友人とお楽しみください。
 ライトアップ期間 / 令和5年1月31日(火)までの毎日午後4時30分点灯



◆お知らせ◆

■ 特別清掃及び年末年始の休館について

むつ来さまい館は、下記の日程で休館となります。
 特別清掃: 12月12日(月) 休館
 年末年始: 12月30日(金) ~ 令和5年1月3日(火) 休館

【お問い合わせ】 むつ来さまい館 TEL 0175-33-8191

早掛キャンプ場コーナー

10月に入り紅葉が始まったキャンプ場には、シーズンの最後を惜しむかのように連日来場者を迎え、そして10月31日をもって令和4年度の営業を無事に終えることができました。令和元年に過去最高の来場者を記録してブーム到来となりましたが、令和2年には新型コロナ感染拡大により過去最低の利用者数となってしまいました。しかし、コロナ禍にありながらこの3年間は順調な回復を続け、今年は利用者数では平年並みでしたが、利用件数では過去最高を更新しました。これは大勢での利用は減少しましたが、静かな環境を求めて少人数での利用が大幅に増えた事になります。今般、ブームとなったお一人様の利用は令和元年の111件に対して毎年約50パーセントづつ増加し、今年度は242件の利用があり、今後もこの傾向は続くと思われまます。

現在、キャンプ場は場内の整備と越冬作業中ですが、たまに落葉がほしいと言って連絡をくれる方がいます。沢山の落ち葉を持ち帰ってもらうことは結構なことで、その際は、是非、管理棟に一声かけてくださるようお願いいたします。

本年の皆様のご利用に、心から感謝申し上げます。



新会員ご紹介

新規にご加入いただきました会員さんです。 *敬称略

No	事業所名・住所	代表者	業種
1	株式会社 司工業 (つかさこうぎょう) むつ市大湊新町28-1	能渡 篤	建設業 (建設資材運搬)
2	株式会社イロドリファーマ いろは薬局 むつ市横迎町2-1-8	石山 毅憲	小売業 (薬局)
3	社会福祉法人みちのく福祉会 むつ市奥内字大室平91-1	内田 大輔	福祉事業 (障がい者福祉事業等)
4	市岡商店株式会社 むつ市大曲2-14-35	市岡勤二郎	卸売業 (水産物卸売)
5	TAPAS BAR GABUU (タパス パル ガブー) むつ市柳町1-2-1	渡邊 拓明	飲食業 (スペインバル)

*会報等への掲載について、了承をいただいている事業所を掲載しています。

□会員数 1,082事業所 (令和4年11月10日現在)

ご加入ありがとうございました。

新規会員紹介キャンペーンご案内

ただいま「新規会員紹介キャンペーン」を実施中です。この機会にぜひとも新会員をご紹介ください!

●キャンペーンの内容

キャンペーン期間中、会員様よりご紹介いただいた事業所が入会された場合、ご紹介者にご加入者、それぞれに「むつ市共通商品券」2,000円分をプレゼントいたします。

【キャンペーン期間】R4/4/1~R5/3/31

本件担当 / 総務課 総務グループ TEL 0175-22-2281



協会けんぽの各種申請書（届出書）

2023年1月以降
新様式のご使用を
お願いします



協会けんぽでは、より分かりやすくすること、より記入しやすくすること、より迅速に給付金をお支払いすること等を目的として、2023年1月に各種申請書（届出書）の様式を変更します。

※2023年1月以降に旧様式で申請された場合、事務処理等に時間を要してしまう場合がございますので、新様式のご使用をお願いします。



●新様式の申請書（届出書）は、2022年11月以降に協会けんぽのホームページよりダウンロードいただけます。
なお、協会けんぽ都道府県支部へ郵送をご依頼いただくことでもご購入いただけます。



全国健康保険協会 <http://www.kyoukaikenpo.or.jp/>



●全国健康保険協会 青森支部
〒030-8552 青森市長島2-25-3 ニッセイ青森センタービル8階
TEL 017-721-2799（代表電話）

むつ市地方創生 SDGs 推進協議会

むつ市地方創生 SDGs 推進団体認定制度
申請団体募集中！

むつ市地方創生 SDGs 推進協議会では、SDGs の推進を中心に地方創生を実現すること、また、地域住民へわかりやすく SDGs を発信することを目的に、SDGs の取組を実施する事業所または団体を「むつ市地方創生 SDGs 推進団体」として認定します。

認定された団体・事業所には認定証が交付されます。また、当協議会のオリジナルロゴマークを自由に使用することができます。

沢山の申請をお待ちしております！

- 募集期間：令和4年8月27日～令和5年3月31日
- 提出書類：「むつ市地方創生 SDGs 推進団体認定申請書（様式第1号）」
- 提出方法：郵送、持参、メール
- 審査・認定：令和5年4月～5月（予定）
- 認定団体発表：令和5年6月以降（予定）

※詳細は、むつ商工会議所 HP をご覧ください。

むつ商工会議所 SDGs 推進団体認定

検索

【お問い合わせ、お申し込み】

むつ市地方創生 SDGs 推進協議会 事務局

（むつ商工会議所総務課内）

TEL：0175-22-2281



Look Look 会員さん No.264
(株)イロドリファーマ
いろは薬局

iroha いろは薬局

地域の皆様のかかりつけ薬局として
健康をサポートします

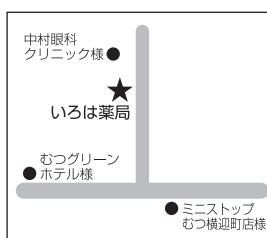
弊社は中村眼科クリニック様の隣にあり、眼科の処方箋が多く、むつ総合病院様、市内の医院様、市外の医療機関様からの処方箋も多数受付しております。また、処方箋のほかにも、一般用医薬品、医療衛生用品も取り揃えております。

1. 保険薬局事業（保険調剤、高度管理医療機器、一般用医薬品、サプリメント販売も対応）
2. 薬物に関する教育事業
3. アンチドーピング推進事業
4. 健康相談事業

【住所】
むつ市横迎町 2-1-8

【営業時間】
（月・火・木・金）9:00～17:30
（水曜日）9:00～16:00
（土曜日）9:00～12:30

【定休日】第4土曜・日曜・祝日
【電話番号】22-0118



▶各種相談日のお知らせ（12月）

問合せ・申込み むつ商工会議所 経営支援課（TEL 22-2283）

（株）日本政策金融公庫（略称：日本公庫）

■国民生活事業「定例相談」

- 日時 12月8日（木） 9:00～17:00
- 場所 当所2F相談室A
TEL 017-723-2331 ※予約制となっております。

■中小企業事業

*電話対応とさせていただきます。
TEL 017-734-2511

青森県事業承継・引継ぎ支援センター定例相談会

- 日時 12月8日（木） 13:30～16:00
- 場所 当所2F相談室
- 相談員 青森県事業承継・引継ぎ支援センター相談員
TEL 017-723-1040

▶日本政策公庫国民生活事業金利情報

■普通貸付

年 1.05～2.70%
（基準利率／有担保で返済期間5年以内の場合）
*保証人や担保の有無、返済期間等で利率は変動します。

■マル経貸付

年 1.15%（無担保・無保証人）

■国の教育ローン

年 1.95%
*ひとり親家庭（母子／父子家庭）、交通遺児家庭等の場合、金利優遇あり。

*令和4年11月1日現在